



「日本政策銀行環境格付け
A ランク取得」

～ 古河電池(株) ～

『日本政策銀行環境格付けAランク取得』につながった活動を紹介させていただきます。

古河電池(株)いわき事業所では、2010 年度に有害物質を含む工程廃水の流水経路を埋め込み側溝から架空配管に変更し、老朽化や地震・事故による汚水の漏洩を容易に検出できるようにしました。

2011. 3.11 とそれ以後に多発した余震で、工場は少なからぬ被害を受け、既存の廃水側溝も至る所でひび割れましたが、架空配管化した廃水搬送パイプは同地震にも耐え、工程廃水が地下浸透して土壌汚染することはありませんでした。

不測の事態を想定して対応する前向きな取り組みが、自然災害による有害物拡散というリスクをミニマイズする事が出来ました。

通常的环境監査では監査者が被監査者の不備を発見して、その改善を求めます。弊社ではこの考え方を改め、監査者・被監査者が共同でチェックと改善を共に行う方法を構築しました。

この活動では、共同で改善点を発見し、互いが合意した改善計画を作った後に、被監査者が実際の改善を行っており、バッテリーのリサイクルのように有害物を大量に扱う事業において、環境負荷低減効果が高いと被監査者からも好評を得ています。

一般的に取り組みされているCO2削減、省エネ等地球環境保全の他に、今回の報告した取り組み、更に弊社が独自に開発した自社製品リサイクルによる再生資源の利用による環境配慮製品の製造販売が高く評価され、日本政策銀行環境格付けのAランクを取得することが出来ました。

弊社では新たに設けられた専門部署が中心となり、今後更に、リサイクルを柱に地球環境全般に対応する活動を推進していきます。



「受賞の様子」